

# 小麦物語

小麦は世界の主食  
本気で自慢しよう！  
「小麦」のこと

毎日の食生活の中でもエネルギーの供給源になる食事のことを「主食」といいます。日本で生活していると主食といえばやはり「米」でしょ！ということになるのですが、世界の国々ではそうでもなさそうです。



## 第2章

### パンもパスタも餃子の皮も 小麦はとても大切な世界の主食

熊谷の街をぐるーっと  
ひと回りしたら見えてきました。  
世界の主食…

質よし！量よし！  
熊谷の小麦

毎日の食生活の中でエネルギーの供給源になるためには、炭水化物が多く含まれる穀物が必然的に望まれます。中でも米、麦、トウモロコシは世界の三大穀物と言われています。ただ実際に、アフリカなどで食べられているイモ類が入って四大穀物という場合があったり、動物を主食とする極寒の国々もあるのでいろいろですが…。

**パン**  
小麦は日本全国どの地方にとっても身近な食材ですが、特に熊谷っ子にはうどんやフライなど郷土の自慢料理があります。でも実はその小麦、主食をつくる食材でもあるわけです。フランスのパン、イタリアのパスタ、メキシコのトルティーアなど、世界の多くの国が小麦を主食としています。同じアジアでも身近な中国でも餃子の皮や麺など、やはり小麦です。ご家庭の食卓はもちろん、熊谷の街をぐるーっと見回してみてもお馴染みのお食事はかりですね。

**パスタ**  
小麦は日本全国どの地方にとっても身近な食材ですが、特に熊谷っ子にはうどんやフライなど郷土の自慢料理があります。でも実はその小麦、主食をつくる食材でもあるわけです。フランスのパン、イタリアのパスタ、メキシコのトルティーアなど、世界の多くの国が小麦を主食としています。同じアジアでも身近な中国でも餃子の皮や麺など、やはり小麦です。ご家庭の食卓はもちろん、熊谷の街をぐるーっと見回してみてもお馴染みのお食事はかりですね。

美味しく食べて、もつともつと自慢しなくては！

熊谷市内に20店舗…

「赤いのぼり」が  
伝えたいこと

小麦の生産を熊谷が誇る産業として発信しようと、平成18年に熊谷小麦産業クラスター研究会が発足しました。「ALL熊谷」をスローガンに、権田愛三の功績を伝える活動や、熊谷産の品種「農林61号」と「あやひかり」の最適な配合で作る熊谷うどんの普及などを行っています。市内20店舗のお店では、その証として赤いのぼりを掲げています。



熊谷うどんのぼり

### 年明けうどんを食べよう！

純白で清楚なうどんに、赤いトッピングをそえ、元旦から15日迄に食べることで、その年の幸せを願うものです。



全国年明けうどん大会 2015 in さぬぎ



12/12(土)・13(日) サンメッセ香川  
熊谷小麦産業クラスター研究会は、昨年に続き熊谷うどんを広めるため、2度目の出店をしました。

小麦物語のバックナンバーはこちらでご覧頂けます。  
<http://www.naozane.co.jp>

### 朝採り農場直売

## 吉岡の里 たまごファーム



吉岡の里 たまご

検索

営業時間 10:00~16:00  
熊谷市楊井1813-3(吉岡中学校前)

## 小麦の里 熊谷

麦の二毛作を日本に広めた  
権田愛三の想いを、  
未来につなげよう。  
小麦は熊谷の誇りです。



麦王 権田愛三

### 熊谷小麦産業クラスター研究会

お問合せ

〒360-0041 熊谷市宮町2丁目39番地  
熊谷商工会議所内

TEL. 048-521-4600  
FAX. 048-525-7272